

上下水道局「国際協力ユニフォーム」の完成について
～日本国内や海外に北九州市を積極的に発信していきます～

- 本市上下水道局が東南アジアの国や地域を対象に実施している「国際技術協力」を通じて、国内外において北九州市をPRするため、国際協力ユニフォームを作成しました。
- このユニフォームは、上下水道の現場での安全性に配慮した作業服であるとともに、海外での活動中に本市職員であることが分かるよう、英語表記で「KITAKYUSHU JAPAN」のロゴをあしらっています。

(デザイン：前)



(デザイン：後)



1. 背景と目的

本市上下水道局は、1990年に西アフリカ・マリ共和国に初めて職員を派遣して以来、上下水道分野の国際技術協力を続けています。これまで、13か国に184人の専門家を派遣し、世界146か国から4,924人もの研修員を受け入れてきました。(平成28年3月末時点)

また、この間に積み重ねられた実績と人的ネットワークをもとに、2010年(平成22年)からは、カンボジア、ベトナムなどをはじめアジア諸国における「海外水ビジネス」も展開しています。

今後、TVや新聞などのメディアを通じ、このような取り組みとともに「北九州市」を国内外において積極的にPRすることで、本市の国際的な知名度の向上を図ります。

2. 作成着数

100着(L/M/S男女兼用)

3. 供用開始

- 海外で技術協力に従事する本市職員への支給
- 海外から本市の上下水道を学びに訪れる研修員への支給